

## 令和7年度 地域連携推進会議 議事録

日時：2025年11月27日(木) 10:30～11:30

場所：桐樹園 オアシス（地域交流ホーム）

出席者：会議構成員5名(利用者1名、ご家族1名、地域関係者1名、福祉関係者1名、行政担当者1名) 施設職員6名(棚橋園長、阿部サービス管理責任者、井田係長、布川主任、高木支援員、乙川支援員)

### 1. 園長挨拶

園長より開会の挨拶と、地域連携推進会議の趣旨と重要性について説明。

### 2. 出席者の自己紹介

- ・出席者1名ずつ自己紹介をおこなう。
- ・利用者から、入所した経緯や桐樹園でどのように生活をしているのか紹介があった。

### 3. 桐樹園の概要と利用者の特徴

スライドショーを使用し、桐樹園の概要と利用者の年齢層や障害の特性について概要説明。

### 4. 会議・議題

#### ① 会議の目的

係長より以下の説明があった。

- ・施設(利用者)と地域との関係づくり
- ・地域の方へ施設や障害者に関する理解の促進
- ・施設の福祉サービスの透明性・質の確保
- ・利用者様の権利擁護

#### ② 桐樹園の運営状況と取り組み ※別紙参照

園長より以下の説明があった。

- ・経営状況

係長より以下の説明があった。

- ・BCP(事業継続計画)について
- ・虐待防止の取り組み

#### ③ 利用者の日常生活の様子

日常の写真をスクリーンに映写し生活の様子を紹介する。

#### ④ 質疑応答・意見交換・試食会

嚥下機能が低下している方にも提供できるアイスクリームの試食をしながら、質疑応答、意見交換をおこなう。

構成員 A：家族会で年間計画に沿って活動をおこなっている。主に屋内外の整備を実施しており、先日今年最後の活動として屋内の環境整備を実施した。

構成員 B：重度高齢化が進むなか、何らかの理由で入院され、それが長期入院となり、退所という流れが増えてきている。しかし、今回この会議に参加し、利用者の日常生活を写真でみることが出来、日中活動や行事で楽しみを提供することで生活の刺激になっていると感じた。

構成員 C：平成4年に開設ということであったが、現在までに建物の大きな修繕や改修はおこなっているのか知りたい。

→大規模な修繕や改修等はおこなっていないが、今後は利用者からのニーズを考えながら修繕や改修が必要となってくる。併設されている桜花園もあるため、互いのニーズを出し合い改修や建て替えを検討していく。(棚橋園長)

構成員 C：災害時のBCP訓練について、併設している桜花園さんと合同で行っているのか教えてほしい。

→桜花園と合同で行っている。また当園単独としても停電を想定した訓練を行った。(棚橋園長)

構成員 D：利用者の方の楽しそうな様子は写真で見ることができたが、見えないところでの職員の苦勞が多くあるのだろうと感じた。利用者はもちろん、今後の福祉のためにも頑張っていただきたい。

**【トロミ剤を混ぜたアイスクリームの試食した感想】**

- ・普通のアイスより、トロミ剤を使用したアイスの方がなめらかできめ細かく美味しいと感じる。
- ・言われなければ、全くわからない。トルコ風アイスのようななめらかさを感じる。
- ・一工夫をすることで今まで食べられなかったものを食べられるように…という思いは利用者の方にとっては、とても嬉しいことだと思う。

試食会后、施設内の見学をおこなう。

## 5. 閉会

地域との連携を深めるため引き続き意見を伺いたい旨を伝え、閉会となる。

次回開催予定：2026年11月(詳細日程は後日通知)